

幸手市産米の魅力再発見！おにぎり教室の実施

事業実施主体：幸手市（埼玉県）

埼玉県

幸手市



- 幸手市では、「幸手市食育推進計画」（平成31年度～令和5年度）において、主食・主菜・副菜を1日2回以上そろえて食べる頻度が「ほぼ毎日食べる」とする人の割合を増やすために様々な世代の人たちに向けて食育の普及・啓発事業を実施しており、現在は食育を含めた「健康日本21幸手計画（第4次）」（令和6年度～令和17年度）を策定し「全ての市民が生涯を通じて健康で幸せに暮らせるまち」を基本理念に掲げ取組を進めている。
- 令和5年度は次世代への食文化の保護・継承のための取組として、幸手市食生活改善推進員と協働し、未就学児と保護者を対象にした保育所での食育講座、未就学親子向け食育講座の2つの講座を実施。昔から稲作が主な産業とされた「米どころ幸手」の美味しいお米を使ったおにぎりづくりと栄養講話を通じて、食文化の継承と日本型食生活の知識の普及を図った。

【取組の内容】

- 保育所での食育講座
市内公立保育所（全3か所）の年長児を対象に幸手市産のお米を使ったおにぎりづくりと管理栄養士によるバランスのよい食事に関する栄養講話を実施。



（おにぎりのつくり方について講義）



（園児と一緒におにぎりづくり）

- 未就学児親子向け食育講座
市内在住の年中・年長児とその保護者を対象に幸手市産のお米を使ったおにぎりづくり、地場産野菜の味噌汁づくりと管理栄養士によるバランスのよい食事に関する栄養講話を実施。



（親子で調理実習）



（調理実習で使用したお米）

【取組の成果】

- 食文化の継承と日本型食生活の知識の普及を図ることにより、子育て世代の健康維持増進に寄与することができた。
- 未就学児への食育教室を本市の管理栄養士と食生活改善推進員が協働で実施することで、食育推進活動の場を増やすことができた。
- 幸手市産の米と野菜を調理実習に用いることにより、地元農産物のPRに寄与することができた。

【事業の目標】

取組支援として挙げた目標について、全ての項目で目標値を達成することができた。

